

(全国古民家再生協会 岡山第二支部 12月例会) 議事録

記録日：2016年12月14日

記録者：正田 順也

団体名	一般社団法人全国古民家再生協会 岡山第二支部
開催日時	2016年12月14日(水) 18:00~19:30
開催場所	児島マリンプール 会議室3
出席者	正田順也 那須史郎 向井雅 森本一 藤井正光 石田均 藤井愛子 田谷聡 水上英樹 常本厚志 小堀響 佐田時信
議事	<p>1, 開会宣言・出席者確認</p> <p>2, 支部長挨拶 支部長 正田 順也 6月より当団体の設立より約6カ月が経ちましたが最初は5名からのスタートでした。今月は11名の参加と少しずつ仲間も増え古民家への関心も世間でも高まってきているような気がします。来年も団体のスケールメリットを生かして様々な業種や年齢の方が協力をしながら活動をしていきたいと思ひます。本日は懇親を兼ねた忘年会も用意しておりますので最後までお付き合いを下さい。</p> <p>3, 前回議事録の確認 議事録の見方やHPへも掲載されていることを伝える。</p> <p>4, 議題並びに資料の確認</p> <p>5, 会員の近況報告(先月の活動や自己紹介) 各会員 各会員にて自己紹介と古民家の活動を紹介。 ・先日問合せがあり解体で古材を買取って欲しいとのこと。 ・笠岡市も空き家が多いので古民家を活かさないかと考えている。 ・リフォームをする中で、古民家の話しもあり勉強をしていきたい。 ・美観地区の物件相談もあり古民家の話しがあった。空き家についても興味がある。 ・津山でも古民家があるが不動産関係では古民家は扱いが難しい物件であるという認識。何とかしたい。 ・組子など出来る職人の話し。ドイツ家具などあるが、家具の歴史は日本では明治からで歴史が浅い。初めての参加で自己紹介。</p> <p>6, 本会 報告事項 支部長 正田 順也 本報6-1 古民家再生議員連盟設立に関して 先月に古民家再生の議員連盟が設立し全国で48名の議員が加入しました。古民家の活用や古材の活用、高齢者技術を活かした大工職人の育成、住教育など古民家を取り巻く課題の解決を国から変えて県や市町村で活動が出来る環境を作ります。岡山では橋本岳議員が古民家の議員連盟に加入しておりますので、活動の支援もしていきたいと思ひます。</p> <p>本報6-2 第7回全国会員大会に関して 第一段階の登録が先日終了しましたが、今回温熱環境にも詳しい前先生の公演も</p>

あります。全国の会員との交流を図るうえでも大切な大会になりますので是非参加をお願い致します。

本報6-3 2017年度新入会員説明会に関して

全国大会の当日に新入会員の説明会もあります。数は力なりです。周りで建設業をされている工務店さんや職人さんで古民家で興味がある方がおられましたら是非ご紹介下さい。

本報6-4 大工就職ガイドブック掲載申し込みに関して

全国古民家再生協会にて若手大工のなりてを募集するためにガイドブックを作成します。大工という仕事は近年、日当や環境が悪化し職人の数が激減しています。大工を夢のある仕事にする。そのためには日当では無く給与制にしたり社会保険がある環境を整えることも大切だと思います。大工の募集をお考えの方は是非お声がけください。

本報6-5 その他

特になし

7, 事務局報告事項

支部長 正田 順也

事報7-1 動的支部・床下支部推進に関して

これから各県の古民家の瑕疵保険などの普及や再築基準の徹底において、動的耐震や床下調査は古民家鑑定と共に重要性が出てきております。岡山県でも耐震などに於いて専門性ある事業者さんが出て協力関係で進めることが大切だと考えます。来年も講習がありますので是非岡山でも動的耐震が出来る事業者を誘致していきたいです。

事報7-2 年末年始の事務局営業に関して

内容報告。事務局は愛媛と東京にあることを説明。

事報7-3 メディア掲載のお知らせ

全国各地の掲載事例を紹介。今回岡山県南部古民家再生協会も掲載されました。

事報7-4 その他

特になし。

8, 支部報告事項

支部長 正田 順也

支報8-1 岡山第二支部 ジャパトラ配布状況

ジャパトラ配布状況を説明。メディア掲載やジャパトラを配布することで少しずつ活動が認められ古民家鑑定の依頼も増えます。今回、森本工務店さんも各銀行さんなどに配布を決めて配布部数が増えました。県内の銀行関係に行けばジャパトラがある状況が作れば一般の方への周知も出来ますので協力をお願い致します。

支報8-2 ジャパトラ12月号 平成の大工棟梁検定へ掲載 なんば建築 三嶋大工

支報8-3 大工棟梁検定運営会議の参加 (12月20日大阪にて)

先月行われた平成の大工棟梁検定に岡山から2名大工が参加しました。大工という仕事には資格が無く現場に出れば大工になります。大工職人の地位向上や待遇改善をするには技術のある職人に資格を取得してもらい一般の方に認めて頂く

ことだと思えます。今月20日に大阪で運営会議もありますが来年度は各県で技能検定をする方向になるかなどしっかり話し合いをしてきます。

支報8-3 ハンドプレカット工場の看板と開始時期

なんば建築工房でもハンドプレカットの看板が出来上がりました。来年度から本格稼働の予定で既にNHKさんからもオープンに向け取材申し込みを受けております。ハンドプレカットは手刻みのことですが、若手職人の育成、建築技術の継承、現場スタッフの知識の継承、プライドを持った職人が集まる場として活用をしていきます。

支報8-4 県の住教育基本計画の懇談会での働きかけ(11月18日) 会員 森本 一
11月18日の県の住教育基本計画の懇談会へ森本社長が住宅地供給協会という立場で参加をされました。

森本社長説明:その中で空き家問題について、東京・大阪で開催されている移住相談窓口の手伝いに行ったときに古民家の空き家を探している若い方や退職前の相談を受けるお話しをしました。国の計画でもあるように古民家の有効活用を施策なのかに入れてはいかがですか?という意見をしました。その後、3人の委員から前向きな意見を頂くことになりました。

支報8-5 県の住教育基本計画の県住宅課への働きかけ(11月30日県庁)

支部長 正田 順也

県の懇談会にて森本社長が意見を頂けたことを受け、11月30日に県議会の先生と住宅課の課長へ会う機会を作り県の住生活基本計画について古民家への理解と意見を訴えてきました。懇談会でも意見が出て県でも何らかの計画を組み入れ調整しますとの回答を頂いております。(最終会長の承認もいる)パブリックコメント時にも意見を入れる予定です。

9, 審議事項

支部長 正田 順也

審議9-1 その他

特になし。

10, 確認事項

支部長 正田 順也

確認10-1 全国大会の申込について

本報にて説明のため割愛。

確認10-2 古民家議員連盟の議員支援

本邦にて説明のため割愛。

確認10-3 協議事項 今後のイベントについて 案を検討

- ・古民家のツアーなど
- ・古民家に住みたい人への相談会
- ・古民家は収納など少ないので美しく住むための収納術などセミナーなど。
- ・古民家の改修や購入には不安が多いので不安解消のセミナー(特に耐震)
- ・宅建業者などの知識が不足して流通に問題があるので流通業者への働きかけなどが必要では。
- ・真庭でも空き家が多い。全国でも若い世代が安い家を建てて破たんしているケースもある。和の住まいを考える会も全国では出来ている。

	<p>1 1, 学習プログラム 正田 順也 古民家問題についての意見交換（問題点や課題を記録し市場創造につなげる） 1 0 - 3 協議事項で意見交換が多く出たので省略。</p> <p>1 2, その他 その他 1 2 - 1 古民家再生協会 事業者・一般 会員証贈呈 森本社長、石田均様、藤井愛子様へ会員証を贈呈。</p> <p>その他 1 2 - 2 候補者の面談予定について 明日、新会員候補の方と面談予定です。数は力です。仲間を増やしてまいります。</p> <p>その他 1 2 - 3 次月の日程と場所 1 月 25 日 18:30~20:30 岡山県生涯学習センター ミーティング室 4</p> <p>1 3, 閉会宣言</p>
決定事項	今後のイベントなどの意見をまとめて来年度の活動を考える。
次月開催日時	2 0 1 6 年 1 月 2 5 日（水） 18:30~20:30
次月開催場所	岡山県生涯学習センター ミーティング室 4
次月議事内容	